

2026年12月の法改正で iDeCoがより良い制度に進化！

iDeCoで拠出できる掛金が増え、加入可能年齢も引上げとなります。
老後の備えをより手厚くでき、更なる税軽減にも繋がります！

DC：確定拠出年金（Defined Contribution）、iDeCo：個人型確定拠出年金、DB：確定給付企業年金（Defined Benefit）

1. 掛金（拠出限度額）の引上げ

➤ iDeCoの掛金限度額について、以下のように見直しが行われます。

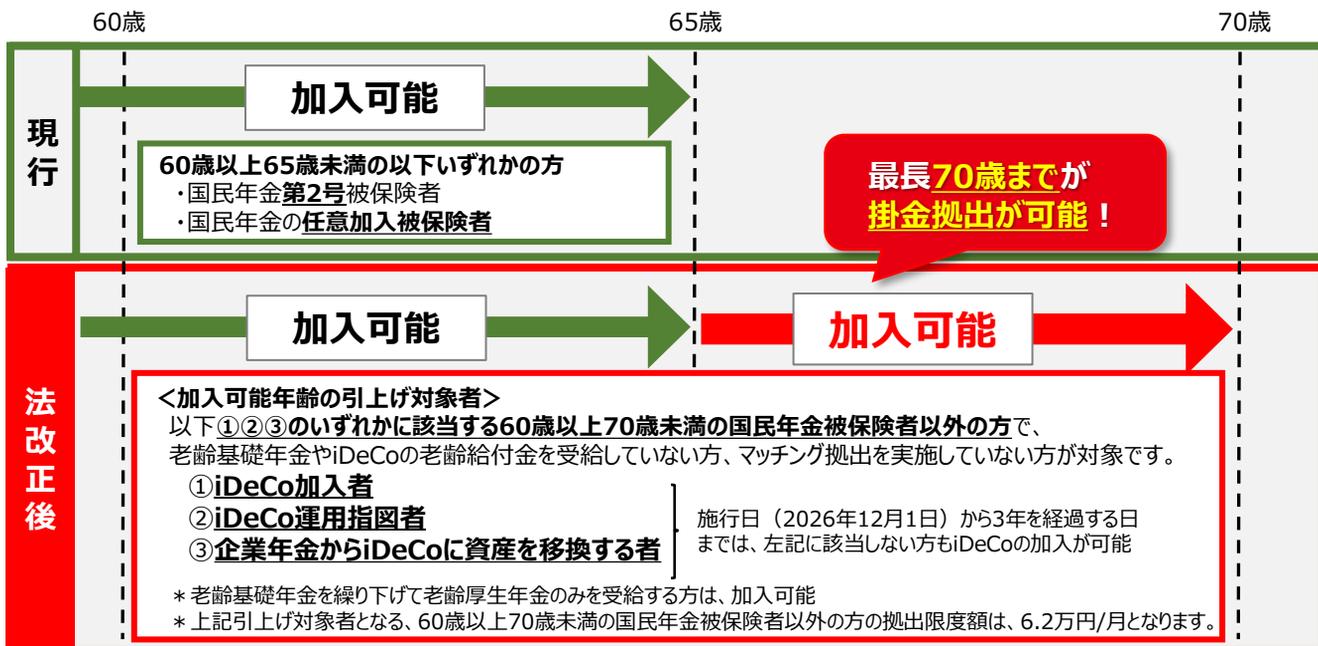
国民年金被保険者種別	第1号被保険者 65歳未満の 任意加入被保険者	第2号被保険者※1	第3号被保険者 〔第2号被保険者に生計を 維持されている〕
イメージ	 自営業者 学生	 役員・会社員 公務員	 専業主婦(夫)
現行	6.8万円/月 (国民年金基金等との合算額)	2.0～2.3万円/月 (他制度※2加入状況等で異なります)	2.3万円/月
法改正後	7.5万円/月 (国民年金基金等との合算額)	6.2万円/月 (他制度※2との合算額)	大幅に引上げ！ 法改正後も引き続き、 全額が所得控除の対象！

※1 企業型DCの加入者で、マッチング拠出を利用している場合は、iDeCoに加入できません。

※2 他制度とは、企業型DCや、他の企業年金（DB、厚生年金基金、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合、私立学校教職員共済制度等）を指します。

2. 加入可能年齢の上限引上げ

➤ iDeCoの加入可能年齢の上限が、70歳に引上げられます。



3. 法改正で何が良くなるの？

➤ iDeCoでより多くの掛金を拠出し、税制メリットを受けつつ老後への備えを手厚くできるケースがあります！

iDeCoの税制メリット

① 拠出時

掛金が全額所得控除の対象！

② 運用中

運用益が全額非課税！※

③ 受取り時

各種控除が適用！

※年金資産に係る特別法人税は現在凍結中です。

【例】現在**35歳**の**会社員Aさん**の所得控除は・・・
(所得税20%、住民税10%と仮定)



毎月**2.3万円**の
積立てをした場合
(年間27.6万円)

×30%

年間**8.28万円**の
税軽減が可能！

(65歳までの)
30年間で、
248.4万円の
税軽減！

法改正後、
上限まで掛金を拠出した場合

毎月**6.2万円**の
積立てをした場合
(年間74.4万円)

×30%

年間**22.32万円**の
税軽減が可能！



30年間で、
669.6万円の
税軽減！

70歳まで加入した場合、
+5年分の所得控除で、
累計781.2万円の税軽減！

日本生命と一緒に 老後の資産を作っていきましょう！

「ニッセイのiDeCo」なら、
少ない手数料負担で
iDeCoを始められます！



運営管理
手数料

0円

✿ 更に充実の3つのポイント

“業界初”お得な優待サービス！

低コストの運用商品が豊富！

頼りになるロボアドバイザー！

詳細・お申込はこちら！



※運営管理手数料は今後変更の可能性があります。ご加入にあたっては、加入・移換時の初期手数料として国民年金基金連合会へ2,829円（税込）、以降、国民年金基金連合会へ掛金拠出1回あたり105円（税込）および事務委託先金融機関へ月額66円（税込）の口座管理手数料がかかります。